

JUMPFLEX Series 857

アナログ信号変換器
ループ受電方式
857-450

U+	1	IN	OUT 5	Us+
U-	2		4-20 mA	OUT 1
H	3	U, I	7	N.C.
I-	4		N.C.	8

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用いただく前に、必ず下記事項をご確認ください。

1. 安全に関して
以下の点を必ずお守りください。
- 該当する規格、法令
- 取扱説明書(本書)
- 適合電線サイズ、むき出し長さ
- 電源を切ってから配線を行う

ご使用いただく前に、本製品に損傷が無いかご確認ください。損傷をみつけられた場合はご使用にならず、弊社又は購入店にご連絡願います。取扱説明書を注意してお読みいただき、技術情報、法令に従ってください。
本説明書にて述べている製品の取り扱い扱いは電気技術資格を持った作業者を対象としております。制御盤などの密閉された環境や、屋内環境以外ではご使用にならないでください。また、引火性の高い物の近くではご使用にならないでください。
密閉された環境以外、屋内環境以外、引火性のある環境で発生した損傷は保証対象外となる場合もありますのでご注意ください。

2. 製品概略
従来のループ受電式アイソレータ(電源無しアイソレータ857-451, -452 入力側から電源供給)とは対照的に、本製品は出力側から電源供給されます。本製品はアナログ標準信号(例: 0...10V or 0(4)...20mA)を入力し標準アナログ信号 4...20mA に変換します。
アナログ信号設定は本体側面のDIPスイッチにておこないます。
本製品に対し電源機器を追加する必要はありません。
信号絶縁を必要とする電源は出力回路から得られます。
ゼロ/スパン調整は本体上部のポテンショメータ(透明カバーを開く)でおこないます。
本製品は耐電圧2.5kV(EN 61140 準拠)で2方向絶縁された信号変換器です。

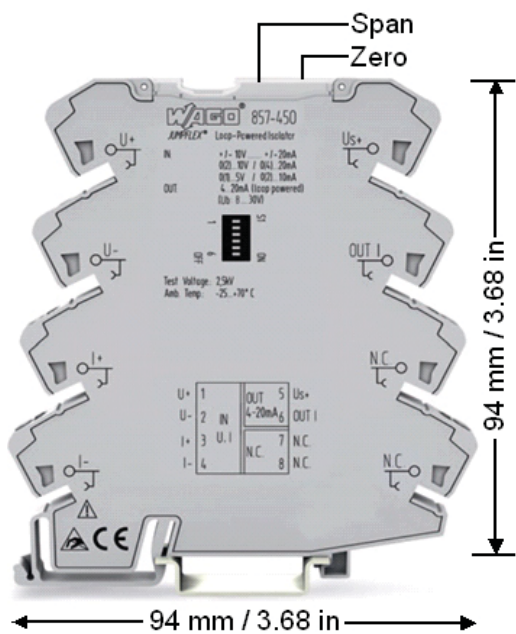
3. 取扱
配線は電源を切ってから行ってください!

注意: 本製品は静電気放電により損傷を受ける可能性がありますので、十分な安全対策を行った上でご使用ください。

本製品はEN60715準拠のキャリアレールに取り付けられます。取り外し、移動には絶縁ドライバ(WAGO 210-619)を用います。
動作電源をコモニングする場合は859シリーズ用差込型ジャンパ(2極~10極)を用いてください。ジャンパは電線を接続する前に取り付け、完全に固定されるまで押し込んでください(6項 取扱説明 参照)。
同一レール上に交流機器が取り付けられている場合は、本製品との間にセパレータ(WAGO 209-191)を挿入して安全距離を確保してください。
レール上のアセンブル(製品群)の両端にはエンドストップ(WAGO 249-117など)を取り付けてください。
信号/電源線は適合するサイズの電線をお使いください。

注意: 高精度に計測する技術仕様を保证するために出力側では2線ケーブルを使用下さい。

4. 寸法



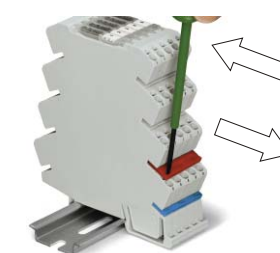
5. 取扱説明



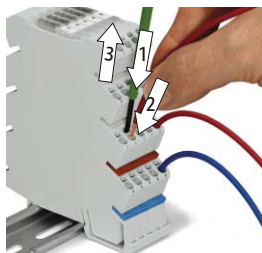
完全に固定するまで差込型ジャンパを押し込む



固定した状態



配線手順



差込型ジャンパの取り外し方

6. DIPスイッチ調整 = ON

DIP S1					最大動作周波数	
1	2	3	4	5	6	
					4...20 mA	100 Hz
●	●	●	●		0...20 mA	30 Hz
●	●	●	●		±20 mA	
●	●	●	●		2...10 mA	
●	●	●	●		0...10 mA	
●	●	●	●		±10 mA	
●	●	●	●		0...5 mA	
●	●	●	●		±5 mA	
●	●	●	●		0...20 V	
●	●	●	●		±20 V	
●	●	●	●		2...10 V	
●	●	●	●		0...10 V	
●	●	●	●		±10 V	
●	●	●	●		1...5 V	
●	●	●	●		0...5 V	
●	●	●	●		±5 V	
●	●	●	●		0 2 V	
●	●	●	●		±2 V	
●	●	●	●		0...1 V	
●	●	●	●		±1 V	

デフォルト設定

出荷時は全てのDIPスイッチがOFF

入力信号	4...20 mA
出力信号	4...20 mA
最大動作周波数	100 Hz

7. ゼロ/スパン調整

ゼロ/スパン調整を行う際はなるべく絶縁ドライバをお使いください。

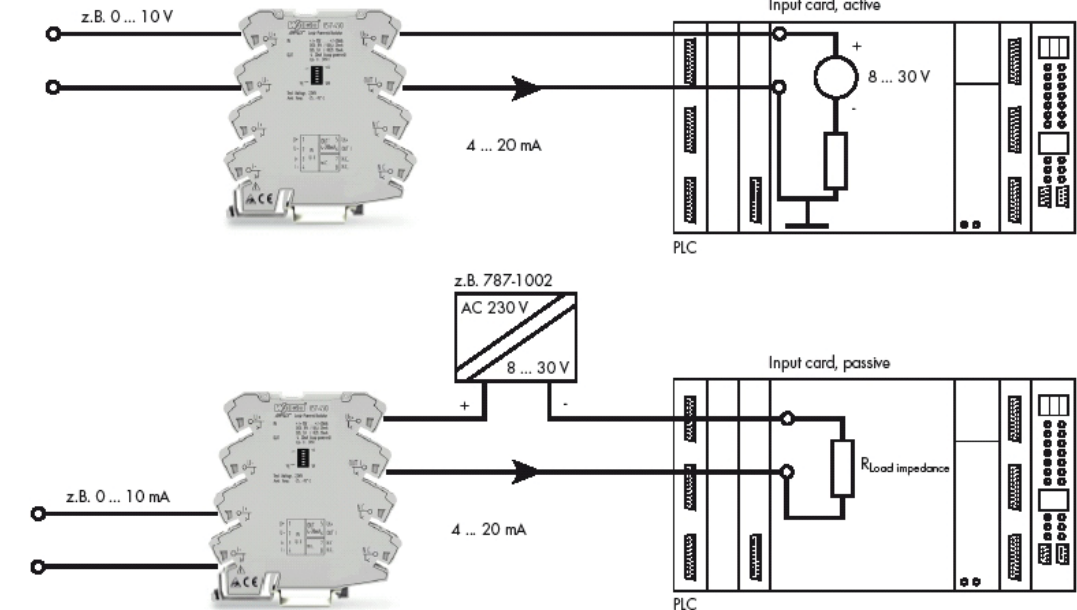
入力信号がレンジに満たない、あるいはレンジを超える場合、ゼロ/スパンポテンショメータを用いると出力信号を微調整できます。



ポテンションメータは時計回りで上昇、反時計回りで下降へ調整します。

例: 入力0...10V / 出力4...20mAと設定して入力値が最大9.7Vのときは、通常出力値は最大19.4mAとなります。これをゼロ/スパンポテンショメータを用いれば20mAに補正して出力信号とすることができます。

8. アプリケーション例



9. 技術仕様

コンフィグレーション
入力信号

電圧:

電流:

入力抵抗
出力信号
許容負荷範囲
過負荷容量
供給電源
最大動作周波数
応答時間 (T₁₀₋₉₀)
伝送エラー (基準精度、誤差)
温度係数
ゼロ/スパン調整
動作周囲温度
保管温度
試験電圧 (入力/出力)
本体幅
寸法 (H x L)
接続方式
単線
より線
むき出し長さ
承認
EMC

DIPスイッチ

±5 V, 0(1)...5 V, ±10 V, 0(2)...10 V,
±20 V, ±2 V, 0...2 V,
±5 mA, 0...5 mA, ±10 mA, 0(2)...10 mA,
±20 mA, 0(4)...20 mA,
約1 MΩ (V_{input}), 約50 Ω (I_{input})

安全絶縁

電気絶縁

4...20 mA
≤ 600 Ω
30 V / 50 mA
8...30 V (出力回路より取得)
100 Hz / 30 Hz (DIPスイッチにて設定)
3.5 ms
< 0.1 % (フルスケール)
0.01 % / K
±5 % (フルスケール)
-25 °C...+70 °C
-40 °C...+85 °C
2.5 kV AC, 50 Hz, 1 min
6.0 mm / 0.236 in
96 mm / 3.76 in x 94 mm / 3.68 in
CAGE CLAMP® S
0.08-2.5 mm² / AWG 28-14
0.34-2.5 mm² / AWG 22-14
9-10 mm / 0.37 in
CE
EN 61000-6-2
EN 61000-6-4
DIN EN 61140 準拠
DIN EN 61010 part1 準拠
(過電圧カテゴリ II で AC/DC300Vまで、全回路間で汚染度2に対応)
DIN EN 61010 part1 準拠
(過電圧カテゴリ II で AC/DC600Vまで、全回路間で汚染度2に対応)